

学校経営計画

・教育関係法令
・中学校学習指導要領
・かわさき教育プラン
・夢教育 2026

学校教育目標
○何事も科学的に処理できる人をめざそう
○社会生活のすべてを民主的に行える人をめざそう
○豊かで教養を持った人をめざそう
○健康で働く意欲のある人をめざそう
○世界の人々から尊敬される人をめざそう

一人ひとり居場所のある南大師中学校
～楽しい授業・わかる授業を目指して～

めざす生徒像
○主体的に取り組むことができる生徒
○基本的生活習慣や礼儀を身につけ、思いやりをもち互いに認め合える生徒

本年度の重点目標

- ① 生徒の安全を第一に考えながら、生徒が充実感・達成感を味わえる、自己肯定感を高められる教育活動を創意工夫して実践する。
- ② 「主体的・対話的深い学び」の実現のため、GIGA端末等を積極的に活用するとともに、魅力的な授業展開を工夫して、生徒の学習意欲を高める。また、基礎基本の定着を図るために、わかりやすい授業を実践する。
- ③ 平和学習を継続し、思いやりをもった、平和の尊さを深く理解できる生徒の育成を図る。

学校経営の4つの評価領域

「確かな学力」の確実な育成	自他ともに大切にできる、「豊かな心」をもつ生徒の育成	「健やかな心身」を育むための健康・安全教育・体力づくりの推進	「開かれた学校」の推進
---------------	----------------------------	--------------------------------	-------------

中間経営目標

「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実	キャリア在り方生き方教育、道徳教育、人権教育、平和学習の推進	健康な心と体をしっかり維持・管理できる力の育成	学校・家庭・地域の連携強化 学校評価の充実
---------------------------	--------------------------------	-------------------------	--------------------------

短期経営目標

○主体的対話的で深い学びの推進 ○支援教育の充実	○自己肯定感を高める取組の充実 ○こころの教育に関わる取組の計画的な実践	○健康・安全教育・体力づくりの実践 ○危機管理体制の確立 ○よりよい教育環境の整備	○家庭・地域と一体化した教育活動の推進 ○学校評価の公表に伴う確実な改善
-----------------------------	---	---	---

具体的方策

○ねらいを明確にした「できた・わかった」が実感できる誰もが楽しい、わかる授業の実践 ○新学習指導要領に対応した学習評価の取組 ○学校全体での特別な支援を必要とする生徒への丁寧な指導の実践 ○家庭学習の推進・定着 ○ICTの効果的な活用	○平和教育を軸としたこころの教育の充実 ○共生*共育プログラムを通して自尊感情を高め、他者理解を深める ○道徳教育の充実 ○いじめ・不登校・長期欠席者への組織的な対応と家庭・外部機関との連携強化 ○キャリア在り方生き方教育の取組	○健康・安全教育の計画的な実施 ○避難訓練・防災訓練等の実施と危機管理意識の確立 ○アレルギーへの正しい理解と適切な対応 ○安心・安全な教育環境の整備	○保護者・地域関係者が参加しやすい行事・授業参観の実施 ○学校だより等を定期的に発行、学校HPの計画的更新 ○学校運営協議会の有効活用
---	--	--	---